

どのくらい儲かるの？(10a 当たりの試算・作付け 3~4 年以降の成園)

	(露地)	(ハウス)
●目標収量	1,500 kg (10a)	4,000 kg (10a)
●単価	1,120 円/kg	1,300 円/kg
●目標売上額	<u>1,680,000 円</u>	<u>5,200,000 円</u>

●経費
(労賃、施設・機械の減価償却費含まず)
(露地) 581,680 円
(ハウス) 1,379,810 円(※)

●労働時間
(露地) 340 時間
(ハウス) 960 時間

※ハウス建設経費は含まず

↓

●所得	(露地)	(ハウス)
	<u>1,098,320 円</u>	<u>3,820,190 円</u>
●1時間あたり所得	<u>3,230 円</u>	<u>3,980 円</u>

上手に栽培するポイント

- アスパラガスを安定的に生産するためには、土づくりが重要です。植え付け前に、十分にたい肥(30t/10a 程度)を施用しましょう。
- ほ場の排水性の良否が収量と直結します。ほ場内に滞水がないよう明きよ等を設置します。
- 定植 1~3 年目は基本的に株の養成に努めます。3 年目から収量は多くなってきますが、2~3 年目の春収穫は 7~14 日程度とします。春収穫期間が長過ぎると株が消耗し、4 年目以降の収量が激減します。
- 茎枯病や斑点病及びアザミウマ類を発生させないように、防除暦にあわせて防除を行いましょ。10 月まで茎葉を健全に維持して、どれだけ多くの養分を根株へ蓄積できるかが非常に重要です。

導入上の留意点

- 収穫期間中は毎日の収穫となります。7, 8 月は 1 日 2 回(朝・夕)の収穫が必要です。
- 立茎開始期(春収穫後)に 3~5 日間隔で 5~6 回集中的に茎枯病の防除を行います。その後は月 3~4 回の病害虫防除が必要です。
- JA に選別調製を委託することができます。生産者は、1 kg 程度の束にしたものをまとめてコンテナ等で出荷します。
- JA で自走式防除機等を貸し出しているので活用しましょう。